

令和7年度 市民後見 フォーラム

成年後見制度における市民の力

～静岡県の現状と未来への提言～



高齢化や単身世帯の増加に伴い、判断能力が不十分な方の権利を守る成年後見制度の重要性が増しています。静岡県内でも、身寄りのない方などの「首長申し立て」が増加傾向にあるなか、専門職に加え、地域住民の視点を持つ「市民後見人」への期待がますます高まっています。

本フォーラムは、市民後見人の役割と今後の展望について第一人者の講演をいただくとともに、全国の先進的な活動事例を共有するパネルディスカッションを通じて、県民の皆様の制度への理解を深め、静岡県における市民後見活動のさらなる活性化を図ることを目的とします。

講師 永田 祐 (ながた ゆう)／同志社大学社会学部社会福祉学科教授



講師プロフィール

●略歴

上智大学卒業、慶應義塾大学修士課程修了。博士(社会福祉学)。社会福祉士として成年後見活動も行う。

●主な社会的活動

厚生労働省「成年後見制度利用促進専門家会議」委員

厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会議」委員

社会保障制度審議会「生活保護基準部会」委員

京都市成年後見支援センター 運営委員 など

●主な著書

『包括的な支援体制のガバナンス』(有斐閣)、『越境する地域福祉実践』(共著 全社協)、
『地域福祉論』(共著 ミネルヴァ書房) ほか多数。

日時 令和8年 2月9日 (月) 13:30~16:30

場所 レイアップ御幸町ビル 5階会議室 (静岡市葵区御幸町11-8) 静岡駅徒歩3分
(WEB併用・アーカイブ配信併用)

対象 県民、福祉・医療・法律関係者、行政職員、市民後見人および候補者等

プログラム 永田祐氏(同志社大学教授)による基調講演、愛知県豊田市・神奈川県横須賀市・島田市の実践報告を含むパネルディスカッションを予定しています。
※詳細なタイムテーブルは裏面をご覧ください。

参加費 無料

定員 80名(会場) (オンライン・アーカイブ視聴:定員なし)

参加方法 以下のいずれかの方法でご参加いただけます(申込締切:令和8年2月2日(月)まで)

- ① 会場参加(当日 2/9)
- ② オンライン視聴(当日 2/9 リアルタイム)
- ③ 後日動画視聴(アーカイブ配信)

※オンライン参加・動画視聴の方には、視聴URLをメールで送信します。

主 催 静岡県・社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

**後 援
(予定)** 静岡県弁護士会、静岡県司法書士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルポート静岡支部
一般社団法人静岡県社会福祉士会

令和7年度 市民後見 フォーラム

成年後見制度における市民の力

～静岡県の現状と未来への提言～

- ・主 催：静岡県・社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
- ・後 援：静岡県弁護士会、静岡県司法書士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルポート静岡支部（予定）一般社団法人静岡県社会福祉士会

プログラム

時間	内容	登壇者
13:30～ 13:35	開会挨拶	静岡県
13:35～ 13:45	情報提供 「データで見る静岡県の市民成年後見の今」	静岡県社会福祉協議会
13:45～ 14:30	基調講演 「市民後見人の役割と今後の展望」(仮題)	講師:永田 祐 氏 (同志社大学社会学部社会福祉学科教授)
14:30～ 14:40	休憩	
14:40～ 16:30	パネルディスカッション 「実践から学ぶ!これからの市民後見活動」	コーディネーター:西川 浩之 氏(司法書士) パネリスト: ・安藤 亨 氏 (豊田市 福祉部 よりそい支援課) ・逸見 奈々子 氏 (横須賀市社会福祉協議会 権利擁護推進課) ・杉本 優子 氏 (島田市社会福祉協議会 権利擁護支援係) コメントーター:永田 祐 氏 オブザバー:静岡家庭裁判所

参加申込

QRコードまたはURLからお申し込みください。
また、必要な配慮（リアルタイム字幕、車椅子席など）があれば申込時にお知らせください。

<https://x.gd/1HmqI> (公式短縮URL)

※ フォームがご利用いただけない場合は、お手数ですが下記連絡先までメールにてお申し込みください。
メール本文に、**①参加者全員の氏名、②参加者全員の所属、③代表者の連絡先（電話番号・メールアドレス）**を明記してください。（お一人でお申し込みの場合は、ご自身の①～③をご記入ください。）



●参加費：無料

●申込締切：令和8年2月2日(月)まで

連絡・お問い合わせ先

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 生活支援部権利擁護課（海野・川島）
(電話番号) 054-254-5237
(E-mail) kenriyougo(@)shizuoka-wel.jp (@に換えてください)